

検査事業部 横浜検査部

猪股 広志*

Hiroshi Inomata

検査事業部横浜検査部は IHI 横浜事業所（横浜市磯子区）構内にあって、IHI 横浜第 1 工場で作られる、原子力発電所用圧力容器・格納容器・熱交換器・各種タンク類、化工機、その他プラント機器の品質管理（QC）・非破壊検査・源泉検査を担当しています。

また同一構内にある(株)アイ・エイチ・アイ マリンユナイテッドの各種船舶の非破壊検査や横浜第 2 工場の圧延機関係の非破壊検査もあわせて行なっています。

さらに場所は離れていますが、東芝京浜事業所内（横浜市鶴見区）の品質管理（QC）・非破壊検査も担当しています。

これに加えて、外部客先からの持ち込み検査として最大 500mm 鋼厚さの透過能力を持つライナトロンを活かした大形厚肉の铸造バルブの放射線検査や、中肉・薄肉用には第 2 放射線室に小形ライナック・軟 X 線装置他も備えて、鉄鋼からプラスチック・セラミック・紙など多種多様なものの非破壊検査に対応可能であり、設備と技術力は外部顧客からのニーズにいつでも応えられるようにしています。

所属人員は、中村部長以下浅野課長、

猪股課長、八木課長、上ノ山課長、花井課長、河野課長、田北さん、それに業務の竹浪さんの 9 人で、他に協力会社の人達にサポートしてもらって成り立っています。

IHI 横浜第 1 工場では、原子力発電所の新規建設が減少していることから、今まで主力であった国内原子力プラント用機器の製作がほとんど無く、現在は化学プラントの各種リアクター製作が主体で、年間 10 基程度の完成目指してがんばっております。

また 2010 年度からの海外向け PWR 機器製作の開始に向け検査員の増強と技術レベル UP の向上を図り、品質向上に努める所存です。

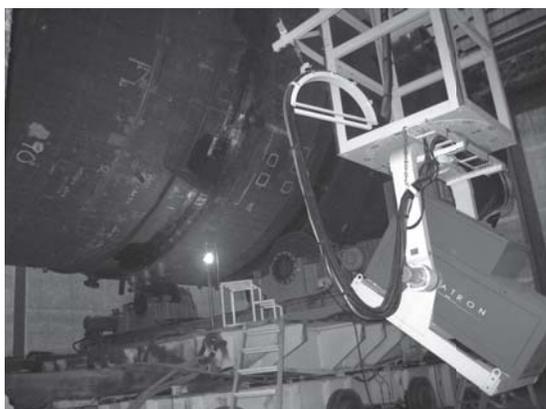


横浜検査部のメンバー

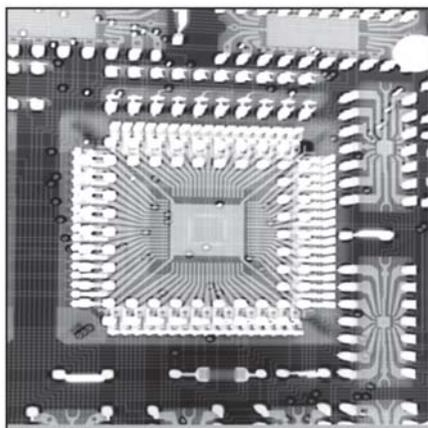
* 検査事業部 横浜検査部 課長

技術的な面では、IHI 横 1 工場の競争力の源である大型構造物製作に対応できる高エネルギー放射線検査装置を有効活用すると共に、今後の IT 技術の進化を視野に入れて、デジタル RT 新鋭

機を導入し、画像診断処理技術の活用等、自社保有技術の維持・向上に注力しています。皆様のご支援宜しくお願いいたします。



リナトロンを使用した大型リアクターの撮影状況



マイクロフォーカス X 線撮影例



画像診断処理装置 (FCR)



画像診断処理装置 (Rad-View システム)



検査事業部
横浜検査部
課長
猪股 広志

TEL. 045-759-2280
FAX. 045-759-2146